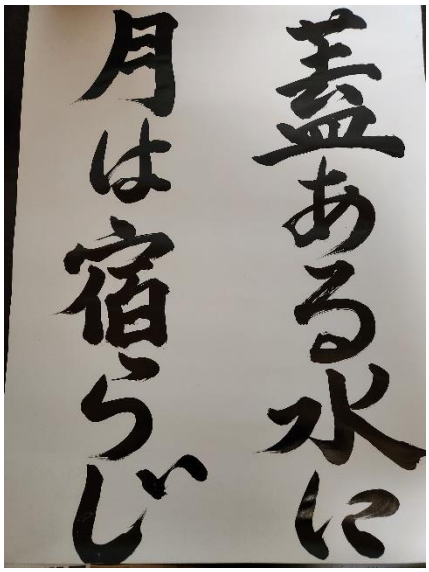
慶念寺々報
つながり

慶念寺の掲示板　第二十回



「蓋ある水に月は宿らじ」

これは、浄土真宗八代目の宗主の蓮如上人と、かの有名な一休禅師との逸話で生まれた歌の一部です。一休禅師と蓮如上人は気が合ったのか、交流があったのか、様々な逸話が残されています。そんな一休さん。親鸞聖人の二百回忌の御法要に際して**「襟巻の暖かそうな黒坊主　こやつが法は天下一なり」**という歌も残しているのだそう。一休さんは禅の仏道を歩まれた方ですが、他の仏道を天下一と言えるほど、大きな視点を持っていらした方だったのでしょう。

今回の掲示の言葉も一休さんが**「阿弥陀にはまことの慈悲はなかりけり　たのむ衆生をのみぞたすける」**と歌ったのに対して蓮如上人が**「阿弥陀には隔つるこころはなけれども　蓋ある水に月は宿らじ」**と返したやり取りから頂戴しました。

他人と自分をくらべ、理想と現実に悩み、満足すればすぐ不満を起こす私たちの姿を見抜いて、阿弥陀様は「そんなあなただから救わずにはいられないんだよ」と届いてくださっています。しかし、私の方はどうでしょうか。二千五百年以上も伝わっている仏教の教えよりも、長くても数十年生きた自分の価値基準を当てにしている。ああでもないこうでもないと、教えを測ろうとする。この姿勢が、私達の心に蓋をするのです。

月の光は海にも川にも畑にも、酒にも濁った泥水にもうつります。しかし、蓋がされていたならば決してうつることはありません。阿弥陀さまのお慈悲も同じ。変わらぬお慈悲が届いているのに、心に蓋をして聞いてない、受け取らないのが私のすがた。でも、その蓋にも阿弥陀様のお慈悲は届き続けているんです。**「蓋があるよ。どけておくれ。届いているよ」**そのおはたらきを聞かせていただいた時**「あぁ、私は当てにならないものを当てにしていたんだなぁ」**そう気づかせていただくことが出来るんです。

でも、当てにならない自分に気づいた時はもう阿弥陀様のお慈悲の中。安心して自分自身を振り返ることが出来るのです。いつでもお慈悲の光の中。

自分の物の見方は捨てられない。でも、それぞれに価値基準をもっていることに気づけるのです。そうすると、周りの見え方も少しずつ変わるかもしれませんね。価値がないものが切り捨てられるこの世の中で、決して見捨てないお救いが届いていたことを、これからもご一緒に味わわせていただきたいと思います。

慶念寺の門徒式章が出来ました

昨年十一月の寺報で書きましたが、とうとう慶念寺の門徒式章が完成いたしました。右が門徒式章で、左が僧侶が使う輪袈裟です。実は、作製に当たりお参りの方などと話し合っているうちに「みんなだけお揃いでズルい！」と思い始めた私。衣屋さんに聞いてみたところ、同じ生地で僧侶用の輪袈裟を作ることも可能とのことで、私の分も作成してもらいました。こちらは、総会にご協力いただいた方、お参りの方の中で希望される方にお配りいたします。

（二本目以降は応相談）

式章は、門徒の正装に使われるもので、極端な話、これをかけていれば短パンＴシャツでも、正装です。

総会は五月二十八日を予定しております。事前にご連絡を差しあげている方には、あらためて正式なお知らせをお送りいたします。

浄土真宗本願寺派 築地本願寺 川崎多摩布教所 慶念寺　〒214-0012　神奈川県川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482　Fax：044-819-5538　email：mail@kyounenji.com　URL:https://kyounenji.com/

第十二回公開講座を行います！

五月十九日（金）十四時より、多摩市民館を会場にて、公開講座を開催いたします。前回から、会場が多摩市民館に戻り、多くの方にご参加いただけること、大変うれしく思っております。十二回目になりますが、いつから参加しても大丈夫な会です。

色々なところで名前を聞く歎異抄『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説してくださいますので、是非ご参加ください。同封の案内やホームページ、もちろんラインからでもお申込みいただけます。

発送作業・総会準備のお手伝いのお願い

来月も、寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時：令和五年五月二十七日（土）十五時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業・総会の準備

なるべく短時間で終わる予定でおりますので、お手伝いいただける方は、電話やメールなどでご連絡ください。ご連絡、心よりお待ちしております。終了後、ご希望の方は駅までお送りいたします。お話しながら楽しく作業しましょう。ご連絡お待ちしております！

仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、感染拡大防止のための暫定的な処置として、オンラインを利用してのご法事も行っております。お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

お手紙下さい

おうちにあまっている便せんやハガキ、切手などがありましたら、是非慶念寺にお手紙をください。住職や坊守がお返事をいたします。最近では、お手紙をいただくことも増え、本当に嬉しく思っております。日常の事、ご相談などなど。是非お寄せ下さい。

次回の法話会は

五月二十一日（日）十四時時から慶念寺本堂にて

「宗祖降誕会法話会」を行います。皆様のお参り、心よりお待ちしております。今回は、終了後腹話術を楽しみます！

編集後記

総会への協力をご了承くださった方には、正式なご案内をあらためて致しますが、いよいよ宗教法人取得に向けて設立総会の日程が決定いたしました。日時は五月二十八日（日）十五時から。場所は慶念寺本堂を予定しております。

そして、今回の寺報は別冊と言いますか、特別号のようなものを同封しております。御本尊修復ご報告号です。

四月の半ばに京都にある若林佛具製作所の本社にて、御本尊の修復を手がけてくださる仏師さんから、御本尊修復の具体的な説明を受け、胎内文書を開帳いたしました。詳しくは、特別号やホームページの特設サイトをご覧いただきたいのですが、色々なことがわかりそうです。寄木造りの御本尊の内部など、見どころ満載ですので、是非ご覧ください。

浄土真宗本願寺派　築地本願寺

川崎多摩布教所　慶念寺

〒214-0012
川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL
https://kyounenji.com/

慶念寺ホームページ QR コード